

補助金評価シート

区分	重点（重点以外）	補助根拠	法令補助・（その他補助）	開始時期	令和5年8月1日	終期	令和7年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]		住宅用再生可能エネルギー等導入促進事業					
款・項・目		衛生費 保険衛生費 環境保全費					
所属等		環境部環境政策課ゼロカーボンシティ推進室 電話 025-226-1357					

年 度				令和5年度（1年目）		令和6年度（2年目）	
予算額等の推移	予算(千円)			99,000	国 54,000	73,000	
	決算(千円)			20,821	国 6,650	57,318	
補 助 率				太陽光 2万円/kW（上限10万） 蓄電池 1万円/kWh(上限10万） V 2 H 10万円定額 燃料電池 5万円定額		太陽光 2万円/kW（上限10万） 蓄電池 1万円/kWh(上限10万） V 2 H 10万円定額 燃料電池 5万円定額	
目 標		活用件数 令和5年度：計1,090件/年 令和6年度：計 780件/年					
		＜目標が数値でない場合の評価方法＞					
目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上						
	達成率 80%以上					90.6%	707件
	達成率 50%以上						
	達成率 50%未満			22.6%	247件		
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください						
補助事業者による情報の公表		ホームページ					

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	○	e. 指標の推移が維持・向上しているか	○
		b. 補助率は1／2以内か	○	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	○
		c. 補助額が5万円以上になっているか	○	g. 目標は数値化されているか	○
		d. 収入が過剰になっていないか（繰越金が生じていないか）	○	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	○
	×になった項目に対する今後の取組	＜a～fにおける取組＞			
		＜g～hにおける取組＞			
目標未達成の原因分析	＜期間（3年）を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか＞ 令和5年度の達成率の低迷は以下が要因として考えられる。 ・R4に補正で建築部で実施された類似の事業があり、その事業期間がR5と重複しており、R5分をR4で先取りがあった。 ・R5事業で財源に国の交付金を充てたため、国や県の他の補助事業と併用ができなかったこと。				
① 拡充（改善）（補助率、補助額、補助対象経費、その他） ② 継続 ③ 廃止					
①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること					
家庭部門の再エネ導入拡大に一定の効果があるため、補助件数を縮小し事業を継続する。					